

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役会長 稲垣良次

2025. 2  
No.378

### 感謝

(稲盛和夫『考え方』より)

どんな境遇にあらうとも、  
愚痴や不平不満を漏らさず、  
常に生きていること、  
いや、生かされていることに感謝する。  
そのようにして幸せを感じる心を  
養うことによって、  
人生を豊かで潤いのある  
素晴らしいものに  
変えていくことができるのです。

愚痴や不平不満は、結局は自分自身に返  
ってきて、自分自身をさらに悪い境遇へと  
追いやってしまうものです。ですから、ど  
んな境遇にあらうとも、感謝の心というも  
のを忘れてはならないと私は思います。

我々は、どんな愚痴や不満があつても、生  
きていることや周りの人の力によって生かさ  
れていることに、感謝することが大切です。  
我々は生きていかなければいけない運命に  
あります。逃げるのは簡単ですが、この生か  
されている人生を、豊かで潤いのある素晴ら  
しいものに変えていくべきだと私は考えます。  
思いやりのある言葉をかけることや些細  
なことでも感謝の気持ちを伝えることで、周  
囲の人を幸せに出来ます。  
感謝とは、自分自身も相手も優しい気持  
ちに出来る薬のようなものだと思います。

### 反省

(稲盛和夫『考え方』より)

自分の心の庭を耕し、毎日の反省をする  
ことによって、雑草つまり自分のよこしま邪な思  
いを取り除き、そこに新たに素晴らしい思  
いを植えるようにしていかなければなり  
ません。つまり、邪な心を反省し、善き思  
いを心のなかに育てていきます。

何も手入れをしないでそのまま放つて  
おけば、人間の心は必ず利己的で強欲なも  
のに満ち満ちてしまいます。そこで、「反  
省」ということがたいへん大事になつてく  
るわけです。

反省をすることで自らを戒め、利己的な  
思いを少しでも抑えることができれば、人  
間誰もが本来持っている美しい心が、自ず  
と現れてくるはずで、私もそのような自  
分でありたい、少しでも立派な心でありた  
いと思ひ、今も毎日、心の手入れに努めて  
います。

昨年より、「朝の20分間お掃除」の中で「製造支援お掃除」を実施しています。「製造支援お掃除」では、手でタワシを持って、製造現場の床をピカピカになるよう磨いています。

「このお掃除は心磨きのお掃除であり、続けることによつて『心の雑草を取り除き、そこに新たな素晴らしい思いを植え付ける』ことができるようになると思っています。その上で、自分の心を振り返るといふ反省が大変重要なのです。

この「製造支援お掃除」も、開始から一年が経とうとしていますが、これからが本番です。雑草は常に生えてきます。その雑草と戦いながら、また上手く付き合ひながら、皆さんの心が磨かれ、イナテックの成長と発展に繋がることを願うものです。

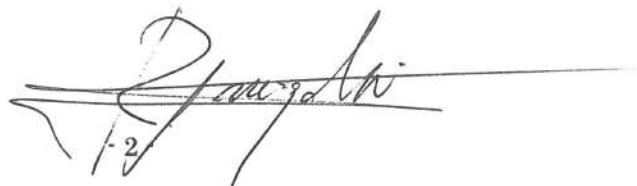
イナテック社員の皆さんも、反省を通して心の手入れをしましょう。  
よろしく願います。

### 菜根譚後集

一〇九

老來疾病、都是壯時招的。衰後罪孽、都是盛時作的。故持盈履滿、君子尤兢兢焉\*。

老後の病気は、すべて若いときに摂生しなかった報いであり、下り坂になってからの災いは、すべて盛んなときに無理をした罰である。そこで君子たるものは、羽振りのよい満ち足りたときに当たって、特に恐れ慎むことを要する。



2